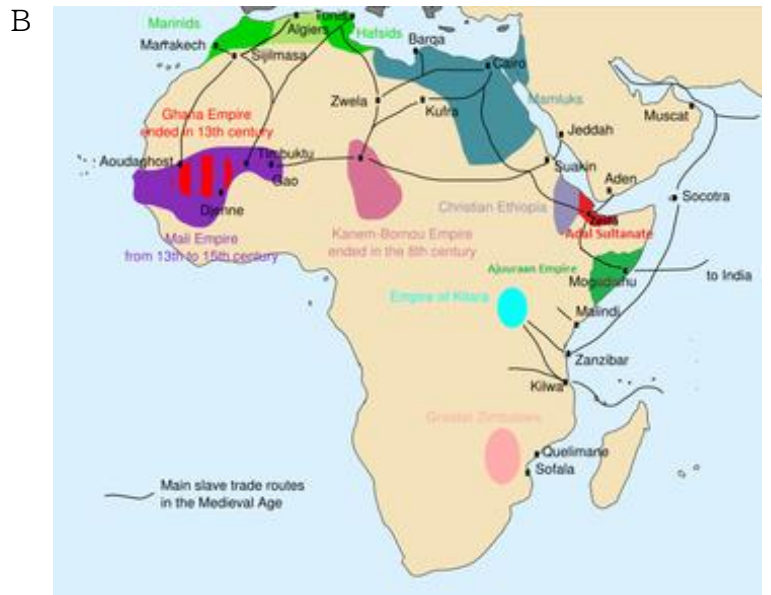
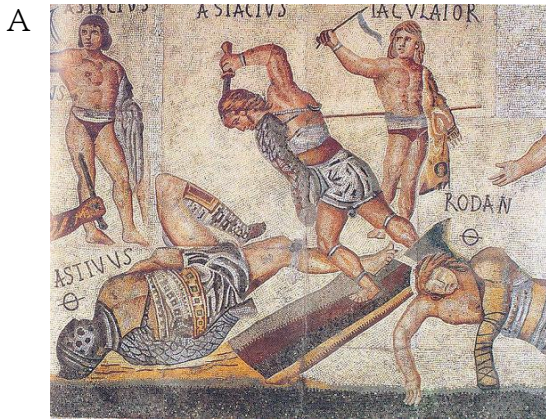


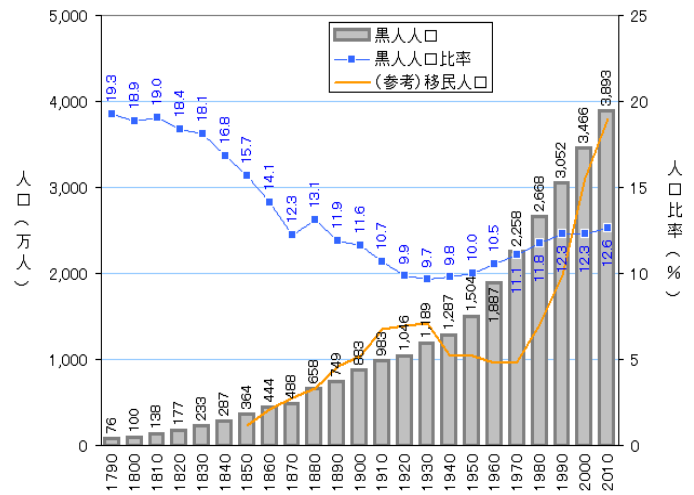
# 2020 年大晦日☆大学共通テスト予想実力テスト

〈12/31 20:00～佐藤幸夫 YouTube チャンネルにて解答解析を配信〉

〔 I 〕 奴隷の歴史に関する問題です。下の4つの資料を見て、後の設問に答えなさい。



D 米国における黒人人口の長期推移



設問1 (5点)

資料 A は古代の奴隷の様子を表した壁画です。この壁画と最も関係の深いものを1つ選びなさい。

- ①スパルタクスの反乱    ②マラ톤の戦い
- ③コロナートゥス        ④ゲルマン人の大移動

設問2 (5点)

資料 B はアラブ人が使用していた奴隷の供給地を示した地図です。この地図から考えられるイスラーム世界の奴隷について正しく述べている文を1つ選びなさい。

- ①北アフリカに進出したムスリム勢力は 8 世紀頃に西アフリカへ進出し、黒人を奴隷として連れ帰った。
- ②ムスリム商人はダウ船によって東アフリカのスワヒリ語圏との貿易において黒人奴隷を取引した。
- ③ギニア湾周辺の黒人国家との取引において、ポルトガル商人を介して、アメリカ大陸へと黒人奴隷を運んだ。
- ④ムスリムの奴隷商人はアフリカ内部には手を広げず、海岸周辺の黒人を奴隷としていた。

設問3 (10点)

資料 C の漫画の左コマにある人物はコロンブスです。この漫画が読者に伝えようとしている内容を下からすべて選びなさい。

- ①コロンブスの船団は苦勞してアメリカ大陸を訪れ、黒人奴隷の基盤を作った。
- ②コロンブスら植民者は先住民の石像を倒し、先住民を精神的に支配下においた。
- ③コロンブスらの榮譽は現在人々の差別反対の感情において否定的に考えられるようになった。
- ④これまで植民者による先住民の虐殺などは植民者の榮譽として語られていた。
- ⑤十字軍の船を借りて行われた大航海時代の征服者たちは国王の命によって、先住民を激しく弾圧した。
- ⑥最近コロンブスの銅像が破壊された背景は、アメリカ人のヨーロッパ人への毛嫌いにあった。

設問4 (5点)

下の3つの文は史料 D のグラフから生徒が読み取ったものです。このコメントに関する正しい見解を示していないものを1つ選びなさい。

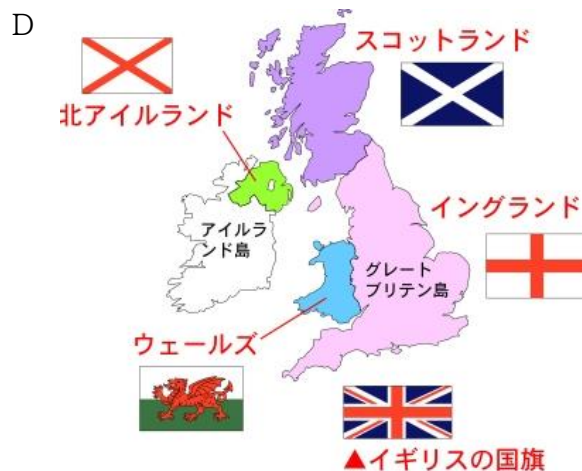
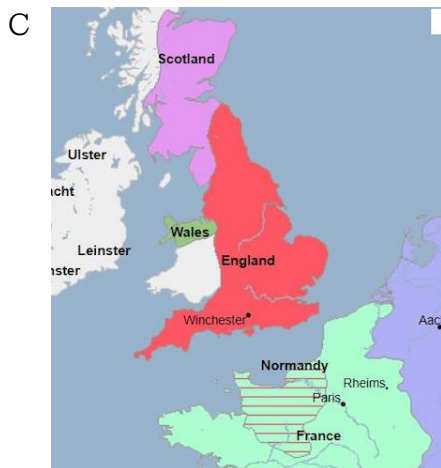
まずお君「黒人人口が増えているのに黒人人口の比率が 20 世紀初めまで概ね下がり続けているのは、移民が増えることで米国の人口全体が増えた一因と言えますよね」

カツオ君「20 世紀以降も黒人人口が増え続けているのは、カリブ海や中南米からの黒人奴隷が続いているということですよ」

いくら君「南北戦争の頃は黒人と移民の人口は同じくらいでしたが、アジアの移民を禁止した移民法が發布されたところから最近まで黒人人口の方が多いですね」

- ①正しく読み取っている生徒は 1 人だけである
- ②まずお君は移民が米国人口の増加に影響を与えていると考えている
- ③カツオ君は 19 世紀に各国で奴隷貿易が禁止された歴史的な事実を知らない可能性がある
- ④戦後の移民法の改正により難民が流入し、いくら君の答えにおける人口差は小さくなっている

[Ⅱ]2020 年は EU 離脱問題や王室絵画展などで何かと話題のイギリスですが、下の絵画と地図を見てあとの設問に答えなさい。A はイギリス国教会を創設した人物、B はピューリタン革命で処刑になった人物です。



設問5 (5点×2)

C はイングランドを征服した北フランスのある地方が斜線で示された地図です。このことを考慮し、A・B・C と関係の薄いイギリス王朝を2つ選びなさい。

- ①ノルマン朝 ②ハノーヴァー朝 ③ステュアート朝 ④テューダー朝 ⑤プランタジネット朝

設問6 (5点×2)

A の国王と B の国王の 2 人が活躍した時代間に生きていなかった人物を2人選びなさい。

- ①マリア=テレジア ②フェリペ 2 世 ③スレイマン 1 世 ④イブン=バットウータ ⑤万曆帝

設問7 (5点)

D の地図・国旗についての説明文から正しいモノを1つ選びなさい。

- ①イギリスの国旗にウェールズの国旗がないのはウェールズがイギリスの属国だからである  
②スコットランドとイングランドが併合したのは 19 世紀のことである  
③北アイルランドはプロテスタントとカトリックの対立があった  
④イギリスが EU から離脱することで、アイルランド島全体がイギリスの経済支配下に入ることとなった

〔Ⅲ〕女性の世界史に関する4つの設問です。下の 3 人の女性の業績から後の問いに答えなさい。

A



B



C



設問8 (10点)

女性の地位に関する文章です。A の国王はイギリスでは最も長く即位した女王ですが、彼女が在位していた時代に関する文章として正しいものを1つ選びなさい。

- ①グージュが人権宣言を批判し、『女性と女性市民の権利宣言』を出版した。  
②イギリスでは男女普通選挙権が実現した。  
③太平天国の乱では男女の平等が謳われた。  
④トルコでは一夫多妻や女性のチャドル使用が廃止された。

設問9 (5点×2)

B の人物が活躍した戦争は王位継承や領土問題が発端となり、中世世界を終焉させる一因ともなった。この戦争中に起こった感染症のパンデミックの影響として可能性があると考えられることを2つ選びなさい。

- ①マジャール人のヨーロッパ侵攻    ②大国によるアフリカ遠征    ③遠隔地貿易による東西交流  
 ④宗教改革による宗教心の低下    ⑤中世都市における衛生問題    ⑥移民の移動による感染拡大

設問10 (5点)

Cの女性は2020年に生誕200周年を迎えたイギリス人です。彼女の活動と関係の深い事件とその事件と関係の深い人物との正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- ①ギリシア独立戦争(バイロン)                      ②ギリシア独立戦争(ビスマルク)  
 ③第一次世界大戦(ヴィルヘルム2世)              ④第一次世界大戦(F=ローズヴェルト)  
 ⑤クリミア戦争(アレクサンドル2世)              ⑥クリミア戦争(ナポレオン1世)

設問11 (5点×2)

右の書籍はある人物の人生を描いた書物である。この人物が即位していた頃にもっとも近い時代のものと最も遠い時代のものをそれぞれ1つ選び、またこの女性の治世として正しいものを1つ選びなさい。



- ①天工開物                      ②円明園                      ③五経正義  
 ④資治通鑑                      ⑤女史箴図                      ⑥西廂記

あ:中国史上では2人目の女帝である

い:欧米の中国進出に翻弄された

う:科挙がなかったため、貴族の権力が強かった

え:皇帝であった夫を支え、後に自らの国家を建国した

[IV]世界の島に関する設問です。下の2つの地図を見て、後の設問に答えなさい。

地中海の島々

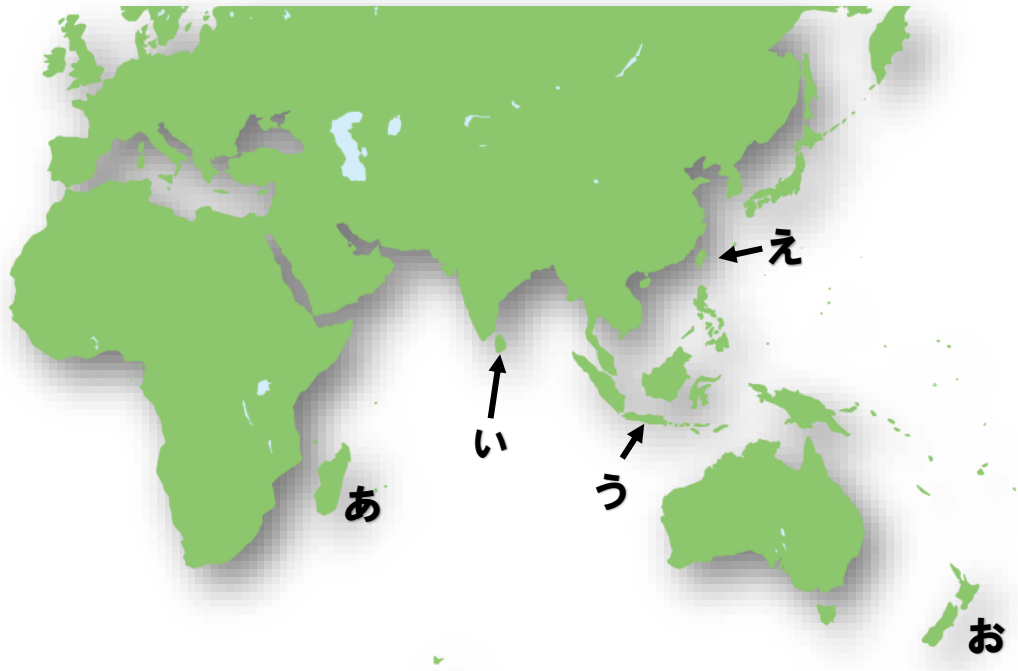


設問12 (10点)

地図上のあ～えの島のそれぞれの説明文がA・Bとも正しくものを1つ選びなさい。

- ①あ A:イタリア統一の中心となった    B:ナポレオンが生まれた  
 ②い A:冷戦終結の会談が行われた    B:ガリバルディが占領した  
 ③う A:クノツス宮殿が造られた    B:トラファルガーの海戦が近くで起こった  
 ④え A:EUに加盟している    B:ベルリン会議でイギリスは統治権を獲得した

世界地図



設問 13 (5点×2)

地図上のあ～おの島々には共通点がある島が多い。次にあげる特色があ～おのいずれの島にも当てはまらないモノとすべての島に当てはまるモノを1つ選びなさい。

- ①18世紀には植民地であった
- ②イスラーム教が信仰された
- ③現在は独立国である
- ④オランダ・イギリス・フランスの植民地になった
- ⑤宗教対立による内戦が起きた
- ⑥世界周航でマゼランが立ち寄った
- ⑦反共的な組織や同盟に加盟したことがある